



感染症週報

(三宅管内感染症発生動向調査報告)



令和7(2025)年 第36週 (9/1 ~ 9/7)

三宅島 感染症の報告はありません。

御蔵島 感染症の報告はありません。

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)

東京都の注目される定点把握対象疾患

◀ 東京都感染症週報 第35週 ▶

・今週のコメントは特にありません。

島しょの情報 (11島の医療機関からの報告)

◀ 第36週 (9/1 ~ 9/7) ▶

・新型コロナウイルス感染症の医療機関あたりの報告数は、1.82 で前週(3.91)より減少しています。

NEWS 百日咳の流行状況について(東京都)

2025 年の東京都における百日咳の感染報告数は、全数把握が開始された 2018 年以降で最多となり、5,483 人に達しました。年齢階級別では、5~9 歳が全体の 23%、10~19 歳が 50% を占めており、特に 10 代が感染の中心となっています。

保健所別の報告数では、世田谷:472 人(51.4 人)、多摩小平:363 人(66.1 人)、南多摩:350 人(114.9 人)、八王子市:347 人(61.9 人)、板橋区:331 人(57.8 人)の順に多く(カッコ内:人口 10 万対)、島しょからの報告はありません。

感染拡大の要因としては、新型コロナウイルス感染症対策の緩和に伴うマスク着用や外出自粛の減少など行動変容の変化、ワクチン接種から年数が経過したことによる免疫の低下、検査技術の進歩による診断精度の向上と報告数の増加などが指摘されています。

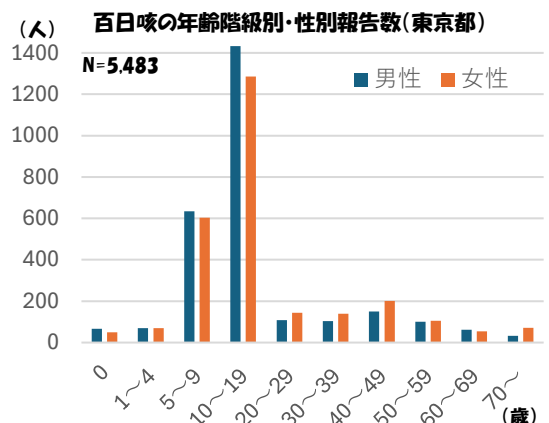
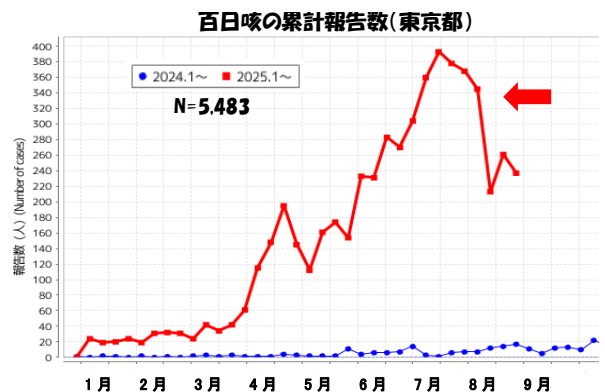
さらに、2024 年以降、抗菌薬が効かない耐性菌(マクロライド耐性百日咳菌)の存在も報告されており、今後の動向に注意が必要です。

(※グラフおよび本文中の数値は 2025 年 1/1 から 8/31 までの報告されたデータに基づく)

参考:百日咳の流行情報 東京都 2025 年(東京都感染症情報センター)
百日咳、百日咳の発生状況について(国立健康危機管理研究機構)

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>



百日咳の流行情報 東京都 2025 年
(東京都感染症情報センター)

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

令和7(2025)年

第 36 週

令和7年

9/1 ~ 9/7

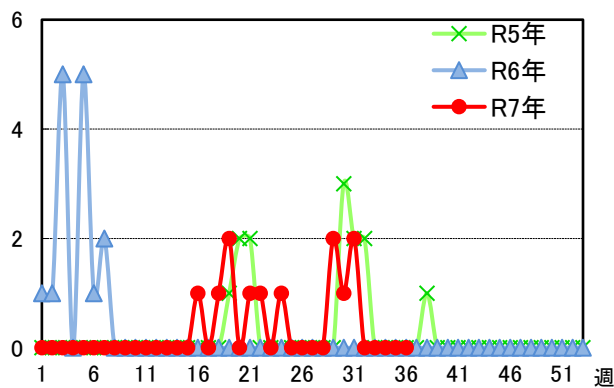
疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和7(2025)年						令和7 (2025)年 累計	東京都 定点あたり 35 週
	31 週	32 週	33 週	34 週	35 週	36週		
RSウイルス感染症							0 (0)	1.21
咽頭結膜熱							0 (0)	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							0 (0)	1.54
感染性胃腸炎	2 (0)						12 (3)	4.28
水 痘							0 (0)	0.25
手 足 口 病							0 (0)	0.57
伝染性紅斑							0 (0)	0.32
突発性発しん							0 (0)	0.25
ヘルパンギーナ		1 (0)					1 (0)	1.51
流行性耳下腺炎							0 (0)	0.07
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.02
不明発しん症							0 (0)	0.13
インフルエンザ							58 (3)	0.24
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	1 (0)	2 (0)		2 (1)	9 (8)		63 (27)	4.63

※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

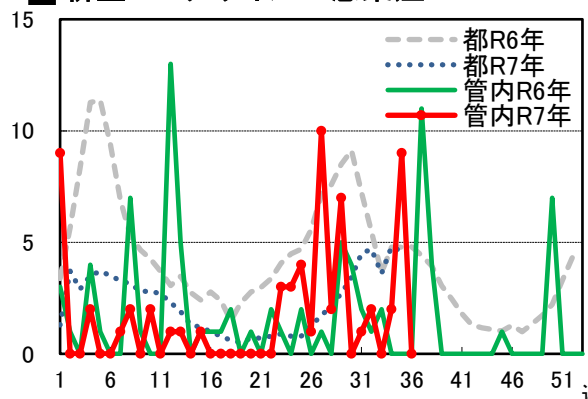
【三宅島出張所管内】患者報告数推移グラフ

管内は三宅・御蔵両島の発生数計
都は定点あたり発生数

■ 感染性胃腸炎



■ 新型コロナウイルス感染症



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。

三宅管内の感染症発生状況は、落ち着いています。
今後の患者報告数を注視し、油断せず状況に応じて、
部屋の換気・咳エチケット・手洗いの基本的な感染対策を続けてください。